



広報 No.43

2023年1月

新春号



あけましておめでとうございます



年末の第22回平野区クリスマスコンサートは大勢のお客さんにお越しいただき、好評を得ました。延原先生、テレマン室内オーケストラの皆さんとは2年ぶりに共演でき、素晴らしい演奏となりました。そして今年もコミュニティ協会、平野区役所の皆様の絶大なるご支援をいただきました。厚く御礼申し上げます。有難うございました。

令和4年はロシアによるウクライナ侵攻、収まらぬ新型コロナ、そしてサッカーワールドカップ、ドイツ・スペイン戦奇跡の勝利の年として記憶されるのでしょうか。ひら混では大阪市コミュニティ合唱祭、ジョイ・コーラス、アンサンブルココア、田中めぐみ・鹿岡晃紀デュオコンサート、そしてクリスマスコンサートとなんと5回のコンサートがありました。団員の皆さんのご健闘、素晴らしかったと思います。

また昨年、平野区の「平野マスターズ吹奏楽団」が設立され、2月19日には創立記念演奏会が開催されます。我々ひら混と一緒に二つの演奏団体で平野区音楽文化の発展に寄与したいと思います。

皆様にとって令和5年が素晴らしい一年でありますよう祈念申し上げます。

団長 館和秀



田中めぐみ 葉谷佳苗 延原武春 鹿岡晃紀 林康宏 (後方 チェンバロ) 竹村美和子 各先生

2022年12月4日 コミュニティプラザ平野

G.F.ヘンデル「メサイア」より

第1曲 序曲

第2曲 テノール独唱:

第3曲 テノール独唱:

第4曲 合唱:

第11曲 合唱:

第16曲 ソプラノ独唱:

第20曲 アルト独唱:

第39曲 合唱:ハレルヤ

第42曲 バス独唱:

第43曲 バス独唱:

第47曲 合唱:

鹿岡晃紀先生: ひらの混声合唱団の皆様、あけましておめでとうございます。そしてクリスマスコンサートお疲れさまでした！クリスマスコンサートも22回ということで歴史を感じるとともに私自身も2015年の第15回から8回目、指導者として6回目のクリスマスコンサートでした。この原稿を書いているときに2015年の第九の映像を見ました。いやー皆さんお若い！私も若い！（笑）

若い時に比べて「あれが出来なくなった」とか「声が出にくくなった」という声をよく聞きますが、私の目にはどんどん進化しているように見えます。音楽に対する理解や歌詞に対する理解が年々深まり、Freude!という言葉が喜びに満ち溢れている言葉になってきました。第九もメサイアも会心の出来だったのではないのでしょうか。素晴らしかったです！マスクから解放され、テレマン室内オーケストラの管弦楽で歌うことができ、ほぼ元通りの形になっての今回は私にとっても感慨深い公演となりました。2020年から人と人との繋がりが希

薄になり、歌を歌うことがなにか悪いことをしているかのような目で見られる。そんな時期もあった中でそれでも歌・合唱を愛し、ひらの混声合唱団を愛して下さった皆さんを心より尊敬すると共に誇りに思います。

次のジョイ・コーラスは源田俊一郎さんの「いつの日か」に挑戦します。皆さんが慣れ親しんだ童謡・唱歌に素敵なアレンジを加えたこの曲をひらの混声合唱団が歌うとどういったハーモニーになるのか今から楽しみで仕方ありません。2023年も皆さんと一緒に音楽を楽しめることに感謝し、頑張っていきたいと思います。

今年も一年どうぞよろしくお願ひいたします。



【ご受賞のお知らせ】 鹿岡先生が参加されたザ・フェニックスホール主催「浜辺のアインシュタイン」公演（2022年10月30日）が、令和4年度の文化庁芸術祭賞 音楽部門「大賞」に選出されました！快挙です。おめでとうございます！

竹村美和子先生：新年おめでとうございます。昨年は本番5件、実に忙しい一年でしたね。役員の方々におかれましては大変なご苦労の連続だったと思います。心より感謝申し上げます。

コロナ禍でまだまだ色々条件付きの中、あれだけの本番をこなす合唱団はなかなか見つからないと思います。忙しかったですが、皆様にとりまして非常に喜びと実りの多い一年となりましたね。特に昨年のクリスマスコンサートは2年ぶりにテレマン室内オーケストラとの共演、しかもマスク無しでの演奏となり、皆様にもお客様にもとても感慨深かったのではないのでしょうか。

練習期間は短かったですが非常に完成度の高い演奏だったと思います。鹿岡先生の辛抱強く緻密なご指導がお一人おひとりの血と肉となり、音楽的にも技術的にも着実にレベルアップしていることが感じられました。

体力面や様々な環境で困難な状況があるにも拘わらず、どんな年齢でも（むしろ年を重ねてきたからこそ？）更に挑戦し成長することが出来る！皆様のお姿にはいつも励まされ、教えられることばかりです。新たな年を迎え、ひらの混声合唱団の更なる成長とご活躍を心よりお祈り申し上げます。どうぞ皆様にとりまして幸せな一年となりますように。今年も何卒宜しくお願ひ申し上げます。



第22回平野区クリスマスコンサートは無事終わることができました。ご協力いただきました多くの関係者の皆様、深く感謝いたします。また、ご指導いただきました鹿岡先生、竹村先生、ありがとうございました。

2年ぶりのテレマン室内オーケストラとの共演やマスク無しの歌は、お客様にも幸せなひとときを過ごしていただけたようです。また、この3年にわたるコロナ禍において、途切れることなくこのクリスマスコンサートが開催できていることを大変うれしく思います。ソリストの先生方からのメッセージをいただきました。

田中めぐみ先生：ひらの混声合唱団の皆様、クリスマスコンサートでは大変お世話になりました。今回初めて出演させていただきましたが、「メサイア」「第九」という大作に挑戦でき、私にとっても大変思い出深い公演となりました。

合唱もメサイアは細かい動きが技術的にも難しい曲ですが、特に「For unto us a child is born」の軽やかなメリスマ*が素晴らしくとても印象に残りました。皆さんの素敵な演奏に後押しされて、私も楽しんで

「Rejoice」が歌えました！また、私にとって第九のソリストは2回目の経験でしたが、ひら混さんは毎年演奏されているだけあり、大変エネルギッシュで、安心して歌えたように思います。

演奏中、お顔は見えませんでしたでしたが、皆さんの歌声から明るい表情が想像できました。昨今の事情で制約がある中、ひら混さんのポジティブな姿勢に勇気をいただきました。是非また共演できる日を楽しみにしております！本当にありがとうございました。

* 音階を短い時間で連続的に高速変化させるテクニック。

薬谷佳苗先生：「本番はマスクなしです」鹿岡先生からその一言を聞いたとき、良かった、という何かほっとした思いが胸に広がったのを覚えています。きっと鹿岡先生を始め、多くの方々が働きかけたおかげなのだろうと思いました。そして団員の方々の団結力の結果だろう、とも思ったのです。

思った通り、それは音楽にも表れていました。みんなで一つの音楽を作り上げるという気持ちがハーモニーになっていたからです。勿論、テクニク的なことで、やろうとしていることが出来ていないところもあり、気まじめになりすぎて、あふれ出すものを止めてしまうこともありました。ヴォイストレーナーとしては、ああ、あそこをこんな声で歌うことが出来れば、もっといい音楽ができるだろうに、と惜しく思うところもありました。

いつかまた、皆様が鹿岡先生や竹村先生と作り上げる音楽のお手伝いできます日を楽しみにしています。

林 康宏先生：明けましておめでとうございます。昨年のクリスマスコンサートでは、再び皆さまと楽しく素敵な時間を共有させていただくことができました。メサイアの合唱は第九以上に声のコントロールが必要な難曲ですが、発声も言葉の処理も年々上達してしっかりと歌われていることに大変感銘を受けました。これは鹿岡先生、薬谷先生、竹村先生の丁寧なご指導ももちろんですが、何よりも団員の皆さまの一人ひとりのご努力と、合唱団としての団結力と運営力の賜物だと感じております。

これまでもメサイアだけでなく、ヨーロッパの宗教曲や邦人曲など、精力的に様々な音楽に取り組みられてきたように今後も素敵な指導者のもと、合唱団の皆さまのパワーでたくさんのお名曲にチャレンジし、より素晴らしい合唱団に成長していけるようお念じしております。ひらの混声合唱団ブラボー！！



第九

お客様アンケートより抜粋

- ♪ マスクなしのコーラスにホッとしました。毎年楽しみにしています。オラトリオ最高！
- ♪ 久しぶりにテレマンとのコラボ良かったです。合唱団の日頃の練習の成果が出てとても良かったです。
- ♪ ブラボー！これからも楽しく聞かせてください。応援しています。
- ♪ 素晴らしい演奏を身近に楽しませていただきました。選曲も良く、2時間があっという間でした。
- ♪ 指揮者延原氏を始めすべてが素晴らしいの一言。心が打たれ、ユーモアあふれ、癒された時間に感謝！！
次回のコンサートを楽しみにしています。頑張ってくださいますように。コーラスにも胸があつくなりました。照明の色を蛍光色でなく、暖色一色にした方が、雰囲気は良くなると思います。
- ♪ お誘いいただいたので軽い気持ちで来ましたが、こんな本格的なコンサートと思わず感激しました♡クリスマスプレゼントになりました。有難うございました。
- ♪ 二年ぶりのオーケストラ演奏はやはり素晴らしく、合唱団の皆様も迫力があり、鹿岡ご夫妻もにこやかで幸福そうで素敵ですね。



(アンケートでは指揮者体験コーナーも大好評で、武市平野区長もご体験されました。)

武市平野区長

「アンサンブルココア～新進演奏家・合唱団ともに～」

2022年8月30日（火）大阪市阿倍野区民センター 小ホールに於いて開催された上記コンサートに出演しました。昨年も参加し、今回は2回目です。



前半はひら混を含め地域で活動する4つの合唱団が演奏しました。ひら混のステージは、なかなか迫力があり、客席の隅々までしっかりと声が響いていたようです。

後半は主催のアンサンブルココアが新進声楽家とともに演奏しました。コロナ禍で演奏会自体が激減し、オーディションやコンクールへの挑戦もままならない新進声楽家を、アンサンブルココアの新しい仲間として紹介し、将来の活躍の足掛かりにしてほしいとの主催者の思いが伝わってきました。

「田中めぐみ・鹿岡晃紀デュオコンサート」

2022年10月5日（水）八尾市文化会館プリズムホール 小ホールに於いて開催された、鹿岡先生ご夫妻が主催のコンサートに出演しました。

前半はひら混を含め両先生が指導される3つの合唱団が演奏しました。指導者が共通する縁を大事にこれからも一層切磋琢磨して前に進めればと思いました。

後半はご夫妻と竹村先生によるコンサートで、歌劇あり童謡等盛り沢山な内容でご夫妻ならではの息ピッタリで本当に楽しいひと時でした！

先生ご家族、竹村先生、合唱団が一体となって作り上げたという達成感もあったコンサートとなりました。



守口地区更生保護女性会コーラス・ドルチェ八尾・ひらの混声合唱団

今後のコンサート予定

ひら混ジョイ・コーラス	5月28日（日）	コミュニティプラザ平野
大阪市コミュニティ合唱祭	9月10日（日）	旭区民センター・大ホール
平野区クリスマスコンサート	開催予定	詳細は未定

編集後記 団だよりにご寄稿いただきました先生方、ありがとうございました。昨年度はコンサートが多かったので、1年が瞬く間に過ぎました。クリスマスコンサートの演奏曲メサイアでは竹村先生がチェンバロを演奏され、共にステージに立てたことを嬉しく思いました。また、鹿岡先生・田中先生ご夫妻でご出演いただきましたことも感慨無量でした。いつものことですが、載せたい写真が紙面の都合で載せることができないのが心残りです。

（萩原・鳥居）